

# 学校給食用食材の放射性物質検査について

保健厚生課

## 1 目 的

学校給食に使用する食材は市場に流通しているものを使用しており、出荷段階で放射性物質検査が行われ、検査結果によって出荷制限等の措置がとられている。

しかしながら、学校給食の食材に対する保護者等の不安があることから、県教育委員会は、学校給食実施主体である市町村等を支援するため、検査を希望する市町村教育委員会等と連携して放射性物質検査を実施し、安全の再確認及び結果の公表を行うことにより、保護者等の学校給食への理解や安心を図る。

## 2 実施方法

### (1) 検査対象の食材

学校給食に使用する県外産の農産物、畜産物及び水産物等

### (2) 検査機関

長野県環境保全研究所

### (3) 検査方法

ゲルマニウム半導体検出器による測定

### (4) 検査食材の選定

検査を希望する市町村教育委員会等が選定し、県教育委員会と協議のうえ決定する。

### (5) 検査食材の採取

検査を希望する市町村教育委員会等は、給食に使用する前日までに検査が実施できるよう検査食材を調達し、県環境保全研究所へ搬入又は送付する。

### (6) 検査実施計画

12月7日、16日（1月からは週1回程度）

## 3 結果の公表等

検査結果を当該市町村教委等へ通知するとともに、県ホームページにおいて公表する。

また、食材選択の参考とするため、全市町村（学校組合）教委、特別支援学校に検査結果を通知する。

#### 4 検査結果

12月に実施した6市の学校給食調理場の検査結果は、いずれの食材からも放射性ヨウ素及び放射性セシウムは検出されませんでした。

12月7日（水）

| 市町村等<br>（学校給食調理場名）  | 食 材  | 生産地 | 放射性ヨウ素         | 放射性セシウム        |
|---------------------|------|-----|----------------|----------------|
| 佐久市<br>（学校給食南部センター） | れんこん | 茨城県 | 不検出            | 不検出            |
|                     |      |     | 定量下限値 17 Bq/kg | 定量下限値 23 Bq/kg |
| 諏訪市<br>（豊田小学校）      | 白菜   | 茨城県 | 不検出            | 不検出            |
|                     |      |     | 定量下限値 20 Bq/kg | 定量下限値 22 Bq/kg |
| 千曲市<br>（第1学校給食センター） | 小松菜  | 茨城県 | 不検出            | 不検出            |
|                     |      |     | 定量下限値 18 Bq/kg | 定量下限値 28 Bq/kg |

12月16日（金）

| 市町村等<br>（学校給食調理場名）   | 食 材 | 生産地 | 放射性ヨウ素         | 放射性セシウム        |
|----------------------|-----|-----|----------------|----------------|
| 上田市<br>（第二学校給食センター）  | 人参  | 千葉県 | 不検出            | 不検出            |
|                      |     |     | 定量下限値 22 Bq/kg | 定量下限値 30 Bq/kg |
| 塩尻市<br>（小学校7校、中学校2校） | 鶏肉  | 岩手県 | 不検出            | 不検出            |
|                      |     |     | 定量下限値 18 Bq/kg | 定量下限値 22 Bq/kg |
| 長野市<br>（第一学校給食センター）  | 小松菜 | 埼玉県 | 不検出            | 不検出            |
|                      |     |     | 定量下限値 17 Bq/kg | 定量下限値 26 Bq/kg |

※定量下限値 正確に定量できる最低濃度のことをいう